

「JENESYS2017」におけるベトナム訪日団が 当社研修施設すまラボ・お客様センターを見学

当社の体験型コミュニケーション研修施設「すまラボ」にて、一般財団法人日本国際協力センターが実施する「JENESYS2017^(※)（対象国：ベトナム，テーマ：防災技術交流）」訪日団による視察を受け入れましたので報告いたします。

(※) JENESYS2017とは日本政府が新たに推進する国際交流事業で、日本のアジア太平洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で将来、各界にて活躍が期待される優秀な人材を招へい・派遣するもの。

今回のJENESYS2017ではベトナムの若手消防行政官10名が来日されることから一般財団法人日本国際協力センターを通じ、日本のマンションの消防・防災設備に関する視察の依頼があり、当社の「すまラボ」および「お客様センター（緊急コールセンター）」の見学をしていただきました。

「すまラボ」の視察では、ベトナムと日本との宅配ロッカーや受水性能等マンション設備内容の違い、避難ハッチ・消火栓やスプリンクラー性能等避難や災害への備え・意識の違い、などについて驚きの声が上がるとともに多くの質問が寄せられ、消防設備システムへの関心の高さを伺うことができました。

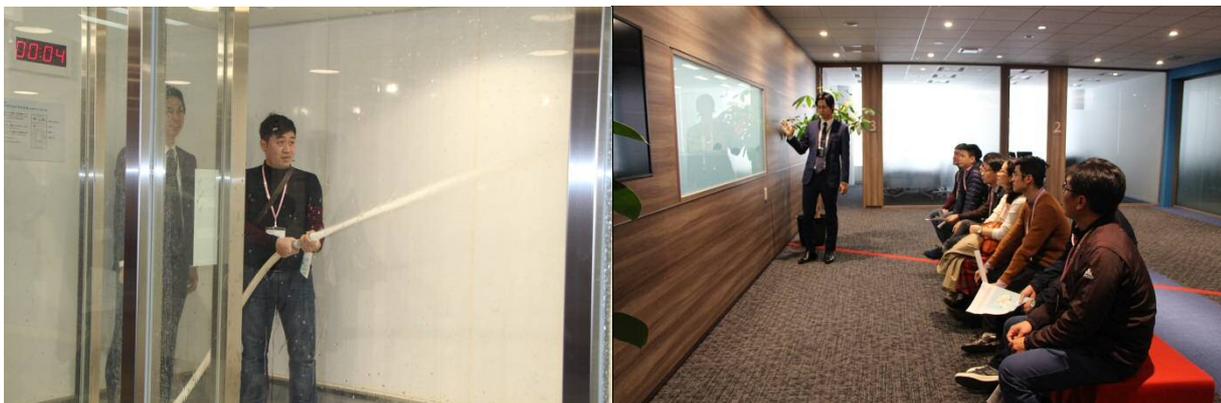
最後に当社の緊急コールセンターである「お客様センター」を見学いただき、当社が管理する全国約26万戸のマンションからの電話によるお問い合わせと警報を一括受信・対応をしていることを説明し、行政と民間との役割の違いなどに質問が多数寄せられました。

本企画を始め、当社としては今後も「すまラボ」を通じ、地域と社会に貢献する企業を目指し、マンションでの「暮らし」に関する体験と学びの機会をご提供出来ればと考えております。

<お問い合わせ先>

三井不動産レジデンシャルサービス株式会社 経営企画部 TEL: 03-3534-3160

■すまラボ・お客様センター視察中の様子



以上